










適用規格				
定 格 	使用温度範囲	-55℃～ +105℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注3)
	使用湿度範囲	20% ～ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)
	適合コネクタ	DF51%-2S-2C (##)	電 流	AWG 24 : 2.5A
	適合端子	DF11-EP2428PC(A)/PCF(A)		AWG 26 : 2.0A
	電 圧	AC/DC 250V	UL・C-UL規格	電 圧
			電 流	AWG 24～28 : 1.0A

性 能


	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外觀、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能 	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的性能 	繰り返し動作 (Snメッキ)	30 回の抜き差しを行う。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。 	○	—
	繰り返し動作 (Auメッキ)	50 回の抜き差しを行う。		○	—
	結合力及び離脱力 (Snメッキ)	適合コネクタで測定する。	結合力 22.0N以下 離脱力 0.5N以上	○	—
	結合力及び離脱力 (Auメッキ)	適合コネクタで測定する。	結合力 13.7N以下 離脱力 0.5N以上	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。 	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。		○	—
		コンタクトの引抜き力	ハウジングを固定し電線を引張った際の強度を測定する。	11.8N以上	○
環境的性能 	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)	①絶縁抵抗 : 500 MΩ以上  ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 105℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)	①絶縁抵抗 : 1000 MΩ以上  ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +105 ± 2℃中に96時間放置する。		○	—
	耐寒性	温度 -55 ± 3℃中に96時間放置する。		○	—

備考
 (注1) 通電時の温度上昇を含む。
 (注2) 結露のないこと。
 (注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。
 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。

	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
	6	DIS-H-00004554	TS. MIYAKI	SZ. ONO	20181227

試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512 (適応規格JIS C 5402) を適用している。	承認	HS. OKAWA	20160601
	検 図	YN. TAKASHITA	20160601
	担 当	TT. OHSAKO	20160601
	製 図	TT. OHSAKO	20160601

注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目 図番 SLC-366296-00-00

	製品規格表	製品名	DF51-2EP-2C
	ヒロセ電機株式会社	製品コード	CL543-5125-0-00